

知能システム学特論レポート（第hdp2班）

2016年7月28日

1 出席者

16344203 井上 聖也

16344216 田中 良道

16344217 津上 祐典

16344229 沈 歩偉

2 進捗状況

- 新しいデータセットを用意した。（データサイズは前回までの約1000倍）
- 特徴量抽出はオートエンコーダで行い，機械学習はSpark.mllibのロジスティック回帰を用いた．
- 前回のデータセットと比べ，スタンドアローン下では実行時間が増えたが完全分散下では時間があまり変わらなかった．
- 正解率が悪く，特徴量抽出がうまくいってない？

3 その他

- PCを増やしてみる．
- 特徴量抽出の方法を再検討する．